

# ベトナム向け地域日本語教室の役割[後半]

## ベトナム人に日本語を教える時 先生がやっていいこと、いけないこと

地域日本語教室「チュンタムみなみ」 尾崎ゆり

### 0 . 前半・後半のあらまし

| 6月6日 ベトナム人日本語教室の運営   | 7月4日 ベトナム人の日本語学習先生の役割  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベトナム人日本語教室の成り立ち</li> <li>・大事にしていること</li> <li>・教室運営の工夫</li> <li>・課題</li> <li>・ベトナム人教室の特徴</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベトナム語の特徴と日本語学習</li> <li>・教室のすすめ方の工夫</li> <li>・ベトナム人向け教科書の紹介</li> <li>・先生がやってはいけないこと、やるべきこと</li> <li>・今後のニーズ 両極化</li> </ul> |

### 1 . 地域日本語教室のベトナム人とは

#### ( 1 ) 社会的立場

- ・実習生、技術者が大多数、配偶者や留学生も
- ・母国で12年以上の教育を受けている(小学校、中学校、高校+大学・短大)
- ・母国及び日本で日本語教育を受けている(みんなの日本語初級(10~30課)程度)
- ・勤め先で、日々労働者としての日本語を使っている
- ・ベトナム人同士、共同生活している人が多い

#### ( 2 ) ベトナム文化の特徴(経験的に)

- ・3世代同居が普通で、世代間、家族間コミュニケーションが得意
- ・よく話す、口コミ社会
- ・先生の地位が高い、年長者をたてる

#### ( 3 ) ベトナム語の特徴(経験的に)

##### 音韻

- ・声調言語 耳で聞いて音を区別する 耳がいい 発音をそのまままねする
- ・長音の問題(ベトナム語も母音や綴りの違いによる長短の差があるが、日本語の長短と対応していない) 長音(「コーヒー」など)が苦手
- ・語末の子音を発音しない 子音のみの音は苦手(英語(Top)や日本語「ですか」「です」)

##### 文字と読み書き

- ・庶民は文字を使わなかった歴史が長い、現在の文字(クォックグー)は、ほぼ発音記号である。例:cám ơn(カームオン ありがとう)  
文字に複数の音(読み)があるのが苦手、日本語の「あいうえお」は発音通りでない
- ・50年ほど前までは公文書などすべて漢字を使用、今は使わない  
漢字で言葉の意味を区別するのが苦手、漢字に複数の音(読み)があるのが苦手、読解は非常に苦手感を持つ

## 文法

- ・助詞問題 ベトナム語に前置詞のような詞はあるが助詞とは対応しない  
助詞で意味が変わるのが苦手「私に、私は」
  - ・ベトナム語に動詞活用、動詞変化がない 実はこれはあまり問題にならない。  
しかし、自動詞他動詞の区別や、敬語（動詞） 受動、使役で苦労する
  - ・ベトナム語に動詞の時制変化がない（過去形など）  
過去のことを言う時に問題 時制変化を忘れる
  - ・「である」、「ておく」など状態の表現が苦手
  - ・「行く」、「来る」、「帰る」、「着く」が日本と似て非なる使い方 混乱
  - ・「あげる」、「もらう」、「くれる」も日本と似て非なる使い方 混乱
- これらは  
うまく説明する  
いい教材があれば  
解決できるだろう

## 社会文化

- ・相手を親族的な呼称で呼び、それが敬語になる 日本でも敬語で言いたいのに言えない  
ほか 桃木至郎先生の資料「ベトナム人の日本語を理解する方法」も参照のこと  
[http://lyshuki.nhatvietosaka.jp/syuki/nhat1\\_3.html](http://lyshuki.nhatvietosaka.jp/syuki/nhat1_3.html)

## 2. 地域日本語教室で先生がやるべき事

### (1) 求められている事

- ・学習者がリラックスしておしゃべりをする
- ・学習者が、職場でなかなか話せない、聞けないことを聞ける
- ・ベトナム人ばかりの職場で、使う機会がない日本語を学ぶ
- ・日本語能力試験に合格したい（自習もするが教室にも行きたい）

### (2) ベトナム人への教え方（主にベトナム人中心のグループ学習の場合）

- ・基本は他の外国人と同じ  
語彙コントロール、新出語彙の確認、音読、文法説明、例文をつくる、理解の確認  
レベルに応じて、スルーすべき所はスルーする
- ・ベトナム人同士、母語で教え合うので、ある程度話させる（先生はその間待っている）
- ・リラックスして何でも話してもらう  
勉強から話がそれたらまた元に戻る（あまりそれると、お互い注意し合っている）
- ・漢語がある程度わかる事を利用する  
医療の専門用語など理解しやすい場合がある（nội khoa = 内科 ngoại khoa = 外科）  
ただし気をつけるのは、漢語の使い方や意味が違うこと、辞書が間違っていること
- ・動詞とセットで助詞に注意を向けることを心がける、自動詞・他動詞の区別を心がける
- ・工場などでよく使われている方言を、方言と意識させながら教える（例 あかんで）
- ・親族的に接するとよいかもしれない（年齢が高ければ、おじおば、近ければ兄弟など）
- ・ほか 1（3）で述べた、母語の影響から苦手な部分を注意して教える

### (3) 気をつけること

- ・できるだけ標準語（東京方言）のイントネーションで（かれらは耳がよく影響を受ける）
- ・先生の口癖も避ける（同上）
- ・先生側も、工場や作業現場、ビジネスなどでの言葉の語彙を増やす（公差<sup>こうさ</sup>、旋盤<sup>こえす</sup>、5S等）

## 3. 教科書と辞書

### (1) 地域日本語教室に必要な教科書

- ・1回完結できる
- ・ボランティア先生が準備なしでも教えられる（シンプルで、説明が明記されている）
- ・できれば生活に密着した語彙や内容

### (2) 必要な教科書（個人的に）

- ・ナチュラル過ぎる教科書は困る（ナチュラルな東京弁過ぎる 一般化できない）
- ・世界観があまりにも違うと困る（コンサートや通販の話を、実習生は理解できない）
- ・仕事上の会話ばかりなのも困る（上司と部下ではない地域での会話が必要）

### (3) 教科書比較（主な物）

| 名称                 | ベトナム語有無 | 利点                                    | 欠点                             |
|--------------------|---------|---------------------------------------|--------------------------------|
| TRY 日本語<br>(N1~N5) | あり      | ベトナム人の話も出て、わかりやすい世界観                  | 1回完結できない<br>東京言葉過ぎる            |
| 日本語総まとめ<br>(N3,N4) | あり      | 1回完結しやすい                              | 世界観が新山の手的で<br>愛知の工場地帯と乖離       |
| 日本語チャレンジ<br>(N4)   | なし      | 1回完結しやすい<br>愛知の外国人の生活に密着<br>(フットサルなど) | ベトナム語がない                       |
| みんなの日本語            | あり      | 持っている人が多い                             | 1回完結できない、項目が多すぎる、先生の負担が大きい     |
| 新日本語の基礎            | あり      | 学習者の理解しやすいシチュエーション                    | 仕事のための教科書、生活のやりとりが不足、先生の負担が大きい |

### (4) 辞書

- ・わかりにくい語は、辞書で母語を示した方がいい場合もある
- ・「日越辞典」など iphone、スマホの辞書アプリを使うとよい。数百円。

#### 4 . 今後の方向

- ・ 家族滞在など全くの初心者と、長期間働く N1 レベルのニーズが増えている
- ・ 全くの初心者には、同じ言語のグループ学習が有効、のびが速い
- ・ N1 レベルは、現在は、日本語教師ではない日本語ボランティアが会話をしている現状  
このレベルの対応は、有償ボランティアなどでできるといいのかもしれない。

#### 5 . 意見交換

##### 「つ」の発音をどうやって教えるか

- ・ ミニマルペアで教える「中学校 通学」
- ・ 最近以前より「つ」の発音ができる人が多い  
よい指導法ができたのかもしれないので、ベトナムに行って先生に聞いてみる

##### まったくノートを取らない学生がいる、耳だけで覚えようとしている

- ・ 1割程度はそのような学習者がいるかもしれない
- ・ ノートは取って欲しいが、聞いて反復学習する「アーミーメソッド」は、1つの学習戦略であり、大事な学習法かもしれない。

##### ベトナム人にタブーはあるか

- ・ 子どもを「かわいい」と言わないなどあるが、外国人は気にしなくていい。

##### 地域日本語教室で、「緊張するのであまり発音を注意すべきでない」と言う人と「注意すべき」と言う人がいる

- ・ ケースバイケースだが、1人だけでなく、みんなで練習してはどうだろうか

##### 南部北部で習得速度に差があるか？

- ・ 外国語の発音の多様性に慣れていれば、習得は早い。
- ・ L - N - R が、混乱している（ラ - ナ - ザが、ナ - ナ - 巻き舌ラになるなど ある意味区別されているとも言える）地域の方は、ローマ字の影響を受けて混乱する。